

とやま

県広報

2007. 1 vol.420

●特集…県民運動として食育を!

●とやま的!…身近な税を考える

- 県政の動き…10月～2月
- 元気とやま目安箱
- とやま旬レシピ…かぶす汁
- もっと知りたいとやま
- とやまお出かけサイト

表紙の人

教育支援

とやまの

前列左から

松井理納さん、辻美由貴さん

谷 文秀さん、片岡真里奈さん

(心のサポーター・富山大学人間発達科学部)

富山大学と県教育委員会の連

携のもと、心理学などを学ぶ

学生たちを児童生徒の相談

相手として派遣する「心の

サポーター」。週1回のペー

スで小・中学校へ通っています。

「まずは自然体でいること。静

かに寄り添っていてあげたい」と

松井さん。「全部を受け止めてあげ

られるよう努力したい」と辻さん。「行くだけで勉強になる。どう

接するのがベストか、日々考えていきたい」と谷さん。「悪い点より、

できることを誉めてあげたい」と片岡さん。「しなさい」ではなく

「してみない?」と声をかけ、「そうだね」とうなづく」。さりげなく

寄り添う気持ちが、心を解きほぐしていくようです。



「いただきます!」が言えたらいいね。

メタボリックシンドロームと食生活の関わりなど、「食」をめぐる様々な情報が新聞やテレビを賑わしています。こうした中で、食に対する正しい知識を身につけ、健全な食生活を実践できるようにする「食育」という言葉も少しずつ広まっているようです。おせちの食べすぎ(?)などで体重が気になる今日この頃、「食」という最も身近なテーマについて、一緒に考えてみませんか。

「食」の現状をふまえて「富山県食育推進計画」を作成しました。

県では、全国に先駆けて「県食育推進会議条例」を制定し、幅広い世代への県民アンケートなどもふまえ、「県食育推進計画」を作成しました。

この計画に基づき「元氣な子どもの育成」、「健康で長生きできる人生」、「地域の活性化」を目標とし、以下の3つをポイントに「県民運動」として食育を推進していきます。

ポイント1 富山の「食」に着目した「富山型食生活」の確立

美味しい富山米、ブリやシロエビなど新鮮な魚介類、採れたて野菜など、四季折々の味覚が楽しめる富山県。地場産食材や伝統的食文化の活用、栄養バランスの確保をコンセプトに「富山型食生活」を提案してまいります。その一環として、モデルメニューを作成し、「食祭とやま2006」の会場でたくさんの方に試食やアンケートのご協力をいただきました。



富山型食生活モデルメニュー 秋編 ※協力:(社)富山県栄養士会

ポイント2 家族そろった楽しい食事で健全な食生活の実現

「家庭」は食の最も中心的な場面です。食卓でのひとときは家族のコミュニケーションを深め、ゆっくり食べることで、食へ過ぎを防ぐ・よく噛むなどの様々な効果をもたらします。そこで、毎月第3日曜日の「とやま県民家庭の日」から始まる「とやま家族ふれあいウィーク」を中心に、家族で食卓を囲むことを呼びかけています。身近な食育の第一歩として、まずは「家族そろった食事」からスタートしてみませんか。



食祭とやま2006 in 射水(11月11日、太閤山ランド)での試食・アンケートの様子

家族そろって



後列左から2番目が池部さん



三世代でおにぎりづくり

●インタビュー

三世代クッキングセミナーを通じ、とやまの素晴らしさを伝えたい。

富山県食生活改善推進連絡協議会会長 池部恵子さん

地域の子ども、親、祖父母が、「食」をテーマに一堂に会するこのセミナーは、伝統料理作りや食事のマナーなど内容も盛りだくさん。毎年約3,000人の皆さんに参加していただき、私達にとっても大きな励みとなっています。地域の行事にあわせて開催し、その「いわれ」などを伝えることで、この素晴らしい富山の食文化を継承し、郷土への愛着を育てていただければと願っています。

三世代クッキングセミナーのお問い合わせは
県食生活改善推進連絡協議会事務局
☎076-431-6909

●レポート

地域の個性あふれる 学校給食とやまの日

(富山市立岩瀬小学校)*

富山市立岩瀬小学校では、朝とれシロエビのから揚げが給食に登場! この日、小学校を訪れた地元漁業者の道井秀樹さんは、「みんなが大人になった時『富山のシロエビはおいしい』と誇りに思ってもらえれば幸いです」と、温かく声をかけました。子どもたちからは、「シロエビは甘くておいしかった。こんなにおいしいものが岩瀬でとれるなんてびっくり!」など喜びの声が上がり、生産者との心の交流が深まっています。



ポイント3 家庭を中心とした食育を地域社会でしっかりと支援

また、三世代クッキングセミナー等の家族で参加できる料理教室など、食を楽しむながら学ぶ機会の充実を図っています。みなさんの参加をお待ちしています。

食に関する正しい知識や、食生活の現状などについて知っていただくため、食育ホームページを開設し、幅広い情報提供を行っています。

また、地域や学校に「食育リーダー」を派遣し、食生活の改善や郷土料理の作り方を学んでいただくなど、家庭を中心とした食育を地域社会でしっかりとサポートできるように努めています。

食育の第一歩は、身近なところから!

家族そろった食事、親子で料理体験、直売所での買物など、食育は身近なところから始められます。県民運動として食育の輪が広がることを願っています。

「食育リーダー」派遣についてのお問い合わせは
(社)富山県栄養士会 ☎076-442-6057

このページのお問い合わせは 県庁農林水産企画課 ☎076-444-9622

とやま食育ひろば <http://www.pref.toyama.jp/sections/1600/syokuiku/index.html>



Clip board

県政の今後の予定と最近の動きを紹介します。

※青い文字は写真を参照

今後の予定

1月13日 …知事のタウンミーティング(県民会館)



「公共サービスのあり方～行政と民間の役割について～」をテーマに明日の富山県を話し合うタウンミーティングを開催します。

24日 …防災気象講演会(県民共生センター)

2月4日 …県民スポーツ・レクリエーション祭冬季大会

(射水市奈呉の江西公園グラウンド、新湊総合体育館他)

10日 …朝から元気フォーラム(サンシップとやま)

22日 …とやまベンチャーマッチングフェア

(オークスカナルパークホテル富山)

24日 …とやま映像祭2007(～25日)(県教育文化会館)

最近の動き

10月5日 …知事のふれあい対話(黒部市)

…中小企業との対話

…子育てミーティング in 黒部

11日 …県安全なまちづくり推進大会(写真①)

18日 …食のとやま「越中料理」ブランド化推進懇話会

22日 …県民歩こう運動推進大会(写真②)

30日 …知事のふれあい対話(魚津市)

31日 …とやま食育推進フォーラム

11月1日 …男女共同参画フォーラム in とやま

10日 …県科学技術会議

11日 …食祭とやま2006 in 射水(～12日)

17日 …中小企業との対話

20日 …富山空港ターミナルビル第2期工事修祓式・落成式(写真③)

21日 …未来とやま戦略アクションプラン推進プロジェクトチーム会議

22日 …デザインウェブ2006 in 富山(～27日)

27日 …飲酒等危険運転撲滅対策部局長会議(写真④)

12月1日 …アンテナショップ、リニューアルオープン(東京)

4日 …第1回富山駅周辺景観デザイン検討委員会

5日 …12月定例県議会(～20日)

19日 …県行政改革推進会議



①青色回転灯装備パトロール車の合同出発式の後、優良団体の表彰や講演が行われた。



②約350人が参加して富岩運河沿いの3キロのウォーキングを楽しんだ。



③国内線・国際線ビルの一体化を機に、環日本海交流の拠点空港としての発展を誓った。



④県職員の飲酒運転などの懲戒処分の新基準がまとまり、12月1日から実施することとなった。



理由3
水と緑の森づくり税がスタートするからです

県では、とやまの森を県民全体で守り育て、次の世代に引き継いでいくため、「水と緑の森づくり税」を創設し、里山の整備や森林ボランティア活動の支援などに活用します。これにより、個人の場合は年間500円、法人等の場合は年割額の5%(資本金等の額に応じて年間千円から4万円)を住民税

に加算して納めていただきます。

そのほか…

昭和15年1月2日以前に生まれた方のうち、前年の合計所得金額が125万円以下の方に適用されていた非課税措置は、世代間や高齢者間の公平を図る観点により平成18年度から廃止されました。ただし、急激な負担を緩和するため経過措置がとられています。

行政サービスをより効率的に

このように、住民税が変わることによって、県民の皆さんにとって身近な行政サービスが、より効率的に提供できるようになります。ご理解をよろしくお願いいたします。



このページの
お問い合わせは
県庁 税務課
☎076-444-3178

URL http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1107/index.html

もっと、暮らしに活かされる税へ

～住民税が大きく変わります～

税金がどんな目的で集められ、どのように利用されているか、イメージしたことはありますか。平成19年から地方税の1つである住民税が大きく変わり、多くの方は6月から住民税が増えることとなります。その理由は大きく分けて3つ。その内容を見てみましょう。



とやま的！
身近な税を
考える



理由1
国税の一部が地方税に移るからです

身近な行政サービスの多くは県や市町村が行っていますが、その費用は地方税以外の財源にも大きく依存しています。その1つ「国庫補助金」は、国が集めた国税を地方に交付するもの。ただし、使い方が細かく決められているため、地域のニーズに沿った臨機応変な使い方ができない場合があります。

そこで、地方の声をより一層反映できるように、所得税(国税)を減らして、その分を県や市町村に直接

納める住民税(地方税)に移す「税源移譲(せいげんいじょう)」を行います。(全国で約3兆円が国から地方へ移譲されます)

この税源移譲は、所得税と住民税の税率を変えることで行われます。すなわち、税金の納め先の配分は変わりますが、**所得税と住民税を合わせた全体の税額は変わりません**。ただし、2つの税制の違いからスタートの時期が若干異なります。例えばほとんどの給与所得者の場合、まず平成19年1月から所得税が減り、同年6月から住民税が増えることとなります。

○所得税—4段階の税率を6段

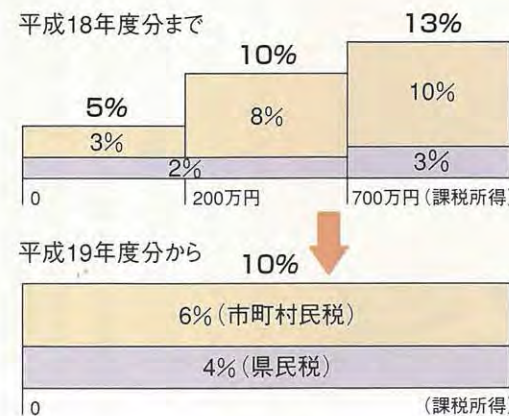
モデルケース[夫婦十子2人/給与収入500万円]

	所得税	住民税
移譲前	119,000円	76,000円
移譲後	59,500円	135,500円
合計	195,000円	

※一定の条件に基づくもの

理由2
定率減税が
廃止されるからです

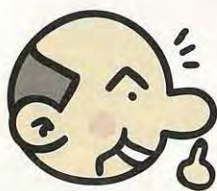
長引く不況への措置として、平成11年度から「定率減税」が実施されてきましたが、景気の改善を受けて廃止され、通常の税負担に戻ります。この定率減税は、平成18年度に2分の1に縮小されており、残る2分の1が平成19年度に廃止されます。



○住民税—3段階の税率から一律10%に(左図参照)

階に細分化(税率5%～40%)

元 気 と や ま 目 安 箱



明けましておめでとうございます。

県民の皆さんには、ご健勝で輝かしい新春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。「元気とやま目安箱」から、新しい富山が始まっています。県民の皆さんからの意見の積み重ねが、次の富山県の施策を生むベースになっています。積極的な政策提言には知事が回答するほか、県政への反映状況なども定期的に公表します。次は、あなたの声をお聞かせください。

□ 出産・子育てに伴い会社を退職しましたが、子育てが落ち着いてきたら、また働きたいと思っています。ただ、これといった資格もないため不安です。こうした相談に乗っていただけたらとあれば教えてください。

A 県では、子育てのために離職された女性の再就職などを支援するため、県民共生センター（サンフォルテ）で相談を受け付けています。センターではチャレンジ支援コーナーにおいて、女性の就業や起業、NPO設立、キャリアアップなど、様々な分野へのチャレンジに関する情報を提供しているほか、パソコンの技術講習なども開催しています。まずはお気軽にご相談ください。

●富山県民共生センター チャレンジ支援コーナー
TEL…076-432-0234 FAX…076-432-5234

なお、県の機関ではありませんが、(財)21世紀職業財団富山事務所では、再就職準備のためのセミナーや、情報誌の送付などを行っています。

●(財)21世紀職業財団富山事務所
TEL…076-444-1526

飲酒運転や危険運転（無免許、ひき逃げなど）撲滅のために

県では、皆さんからの飲酒運転や危険運転（無免許、ひき逃げなど）に対するご意見を受け、次の取組みを実施しています。

●県職員自らの取組み

1. 飲酒運転撲滅ステッカーの貼付
2. 誓約書の提出
3. 所属ごとに寄書き掲示
4. 名刺の活用（標語シールの貼付など）
5. 職員のパソコンの活用（標語などの背景表示）
6. 終業時の庁内放送による呼びかけ
7. 懇親会等における帰宅手段の確認



●県民の皆さんへの普及啓発の取組み

1. 県ホームページに「飲酒等危険運転撲滅コーナー」新設
2. 県有車のマグネットシートによる啓発活動
3. 名刺や封筒の活用（標語シールの貼付など）
4. 県の情報ボードの活用
5. 各関係団体等への協力要請の実施

今後も引き続き、安全運転のモデルとなるよう心がけていきます。

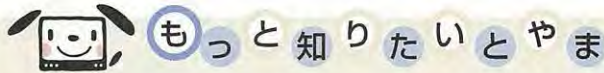
? この件の
お問い合わせは 県庁男女参画・ボランティア課
☎ 076-444-3137

? この件の
お問い合わせは 県庁人事課
☎ 076-444-3161



「元気とやま目安箱（知事への意見・提言）」係まで

- ◎はがき・手紙…〒930-8501（住所記入不要）県庁広報課 ◎FAX…076-444-3478
- ◎インターネット… URL <http://www.pref.toyama.jp/form.html>
- ◎これまで寄せられた意見… URL http://www.pref.toyama.jp/cms_cat/401010/kj00002016.html



1月の県政番組・お知らせ

こんにちは富山県です 北日本放送テレビ [毎週土曜] 9:30~10:00
 6日…(番組はお休みです)
 13日…探訪! 未公開空間 ~施設の裏側紹介します~
 20日…とやま型地域ブランドの発信 ~食のブランドづくり~
 27日…北方領土と富山のつながり

週刊!とやま元気家族 富山テレビ [毎週日曜] 9:00~9:25
 7日…(番組はお休みです)
 14日…私のおすすめ! 冬の健康法
 21日…富山の温泉
 28日…富山のロボット技術

富山メモリアルナイト チューリップテレビ [毎週火曜] 21:55~21:58
 県が取り組んでいる事業やイベントの内容などを、わかりやすくタイムリーにお知らせします。

元気とやま情報スクエア FMとやま
 [毎週月~金曜] (最終金曜除く) 10:50~10:55、再 17:20~17:25
 [毎月最終金曜] 10:50~11:00、再 17:20~17:30
 ※最終金曜は「知事の県政ざっばらん」として、知事が最新の話題について語ります。

県からのお知らせ コミュニティFM各局
 ◎富山シティエフエム ◎ラジオたかおか ◎ラジオ・ミュー ◎エフエムとなみ
 [毎週月曜朝] [毎週金曜夕方] 各2分半

県からのお知らせ [新聞広報]
 1月13日(土)、27日(土)の朝刊各紙に掲載予定

富山県ホームページ URL <http://www.pref.toyama.jp/>

とやま旬レシピ



かぶす汁

氷見のかぶす汁は魚たっぷりの味噌汁。かぶす(株数)は漁の分け前のことで、その日水揚げした魚で作ることからこの名がつけました。番屋や船上でも食べるほか、家庭ではととぼち(すり身)入りも人気。魚の種類は様々ですが野菜はネギだけ。魚の旨味を存分に楽しむ漁師料理です。

■材料・分量(4人分)
 旬の魚(アジ、フグ、カワハギ、
 イワシ、サバ、ワタリガニなど)
 ネギ…適宜
 味噌…適宜
 ととぼち
 (イワシ、ミグス、カマス、イカなど)
 A(ヤマイモ・片栗粉・卵・味噌・酒…各適宜)



作り方 1人分/約120kcal

①魚はうろこや内臓をとってぶつ切りにし、よく洗っておく。②ととぼち用のイワシは、頭、骨、内臓をとり、Aを加えてフードプロセッサーにかける。③鍋にお湯をわかし、①の魚を入れ、一口大にした②のととぼちを入れる。④味噌で味をととのえ、小口切りのネギを加える。

※魚は蓋を開けたままで煮ると生臭みがこもらず、薄味でおいしく仕上がる。

なます(写真左上)

大根300g、人参50gはせん切りして塩もみ。イカ2杯の足をとり、ゆでて輪切りにする。大根と人参を固くしぼり、イカを加え、酢大さじ1と1/2・砂糖大さじ2・塩小さじ1/3の合わせ酢であえる。

※氷見では打ち豆(大豆を打ってつぶしたもの)をゆで、軽く味付けして加えることも。打ち豆は水にひたす必要がなく、手軽に使える氷見伝統の食材。

県 政 ク イ ズ (○の中に数字をいれてください。) ヒントはp.2 特集ページにあります。

「食」の現状をふまえて
「富山県〇〇推進計画」を作成しました。

- 応募方法…はがきにクイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢と本誌の感想を記載し、下記まで。
- 宛先…〒930-8501(住所記入不要) 県庁広報課「県広報とやま1月号クイズ係」
- 締切…1月19日(金)(必着)

正解者の中から10名の方に、
「食育かるた」
 をプレゼントします。

※当選の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
 なお、発送予定日は1月22日(月)です。





富山県西部体育センター

大アリーナ、中アリーナのほか、トレーニング室やスポーツサウナ、健康体力相談室を完備。体力測定や健康相談、その結果に基づいたトレーニング方法の処方やセミナー開催など、体力アップから休養・癒しまで、幅広く健康増進をサポートします。

催し…スポーツ障害相談(参加無料)◎1/13(土)整形外科相談◎1/20(土)女性の悩み相談
SEIBUスポーツクラブスポーツデー(参加自由・参加費100円)◎毎週木曜日午前中

開館…9:00~21:00(日祝日は~17:00)
休館…火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/29~1/3)
住所…砺波市柳瀬241
交通…JR城端線砺波駅から砺波市営バス

ス梅檀山線で約20分「総合運動公園前」下車
料金…アリーナ2時間260円ほか(詳細はお問い合わせください)
お問い合わせ…0763-33-3412



URL <http://www.sportsnet.pref.toyama.jp/member/seibu/index.html>

※毎月第3日曜日の「とやま県民家庭の日」から始まる1週間

子育て家庭のふれあいの機会を増やし、企業や地域社会全体で子育て家庭を応援するため、「とやま子育て応援団」が平成18年10月からスタートしました。
これは「とやま家族ふれあいウィーク」を中心に、18歳未満の子ども連れの家族が協賛店を利用した際に、割引や特典等の各種サービスが受けられる制度です。この機会にぜひ、ご家族そろってお出かけください。

お問い合わせ…「とやま子育て応援団」事務局(県庁知事政策室内)
TEL 076-444-4069 FAX 076-444-3473

URL <http://kosodate.derideri.jp>

ご存知ですか?
「とやま子育て応援団」



ご利用期間:平成18年10月15日~平成19年9月30日

▲この優待券をコピーして協賛店(施設)にお持ちください。

編集部から…県では富山の地域イメージの発信・ブランド化を推進するため、ロゴマーク「くらしたい国、富山」を制作しました。(頁右上参照)